

氏名	所属施設名	職名	功績概要
あおき けんじ 青木 謙治	北里大学病院	看護師	主に慢性期の看護について尽力し、専門的な視点から患者の生活に合わせた指導ができる強みを持っている。また、学生一人ひとりに合わせた精神的フォロー等、きめ細やか配慮ができており、学生から話しやすい実習環境をつくり上げている。 経験の浅い実習指導者からは、困った時の相談役にもなっており、次世代の育成に貢献している。
きくち さとみ 菊地 さとみ	横須賀市立 うわまち病院	副看護部長	長年、実習指導者として関わり、実習生に対して明るい雰囲気を提供し、学生が臨地実習で力を発揮できるような環境づくりを心掛けている。 また、学生に対して、的確なアドバイスをすることで、モチベーション維持に貢献している。現在は、実習調整の役割を担い、複数校の受け入れに尽力している。
しんどう あつこ 進藤 厚子	平塚市民病院	副看護部長	学生に対して、よりよい実習の場を提供できるように、部署内の調整を行うだけでなく、学生が患者さんとの関わりを通して学びが深まるようなアドバイスを行っている。 また、コロナ禍においては、可能な限り実習を受け入れる方策を看護部長とともに考え、院内のコンセンサスを得て、他施設が実習を止めている時でも、学生の実習受け入れに尽力された。
たかせ そよこ 高瀬 微子	紫雲会 横浜病院	看護師長	患者さんに対しても、学生に対しても、常に穏やかに対応し、「傾聴」、「アサーション」といったコミュニケーションスキルも高い。 実習中は、患者さんの個別性と同様に、学生一人ひとりの個別性を大切にし、丁寧な指導をしている。 また、次の実習指導者の育成にも力を入れている。
ふくだ きえこ 福田 喜英子	けいゆう病院	看護師長	長きにわたり、神奈川県内の病院、基礎教育施設において、学生に対する実習指導を実践してきた。特にけいゆう病院においては、基礎教育施設での経験を基に、学生の特徴を個別に捉えた指導を行っている。 また教育担当師長として、実習受け入れスケジュールの調整や、学生の学びの状況を把握し、よりよい学びとなる様に、環境調整を行っている。
ふくもと しんや 福本 真也	日向台病院	看護科長	精神科の実習において学生は、不安が強く緊張しているが、笑顔で学生に声をかけ緊張を和らげ、学生が実習しやすい環境づくりを行っていた。 また、学生の出来ていることを認め、自己効力感を高め、出来ていないことは自己で気付けるように関わった。 精神科認定看護師であり、学生に分かりやすい症状説明や、精神科看護の実践の手本となっている。

(氏名 五十音順)